



え!?
私!?

うお~~~~



きゃっ!?
な何これ!?

ガキヤニ



マジで
出来る
なんて...!!

これが
レイタイ
って奴か!



安心しなよ
文乃ねーちゃん
ちゃんと戻して
あげるからさ



な何をしたのよ
サトル君!
早く戻して!!!



ちよっ



それ
私のカラダ!

何してるの!!!





あ...ア...



うお...お?



うお...

!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!

すげえええええっ!



オレん家は
かーちゃんがまだ
帰ってきてねーから
入れないし

そんな事
出来る訳…

え〜？



あんっ♡

やっぺ
股も
ツルツルだあ…♪

こいこいこい！

こんな所で
なんて事を…!!!



えー
じゃあ
ねーちゃんの家
上げてくれよ



え〜？

じゃあもう二度と
このカラダ
返してやんねーぞ？

わわかったわよ…



う…ぐ…







ブルンって言ったぞ
ブルンって!



うほっ

おしるん



すげえ…
乳首も…

あんっ

んっ

うっ…どうして
こうなっちゃったの…!



ふう…
何か
へんな声
が出ちゃうな…♪





さあて
こっちは…♡♡

これがおまんこか…
つか下
見えねえな…
な…何?



そして何で
こんなにも
目が離せないの…!!



そうだ!
文乃ねーちゃんの
スマホ使えば
いいじゃん!



ちよ…ちよっと!

あった



つひよお~~~~

すげえ
毛がボーボーじゃん!

うう...あまり
見ないで...

ここが
クリトリスか...

ひゃんっ!!

うわ...すっげえ...



39

39



ほま!♡
ホントに
チンポより
気持ちいいんだ...



へへ
これが『私』の
カラダ…♪

なんて気持ち
良いのかしら♪

まさか潮を
吹くなんて…ね

はあー
はあー



それに
そろそろ…

セク



まだダメに
決まってるだろ？

オレが満足する
までだからな



…ねえ
もういい
でしょ…？

早く
私のカラダを
返してよ…

ただいまー!!!



クローゼット
に隠れてろよ

文音に見られたら
やべーだろ？

クローゼット



来た来た

文音
帰ってきちやった！
どうしよう…！

あ、お姉ちゃん？
いそいそ？

やばっ



ただいま
お姉ちゃん！

ガキヤ





おねえさん。



ええ、アタシ
外で遊んできたから
汗臭いんだけど

良いの、良いの



ええ



ちまこん

ほら...ね?

ふふ
昔を思い出す
わねえ

そうだった
かも...



って
ひゃあ!?

ちよつと!!
あの子何を
やって...!!

ふにふに♡
お姉ちゃん!?
何揉んで...ンツ♡

私の身体で
文音に...!

あら?
ちよつと大きく
なったかしら?

成長期
だものねえ♪

待って

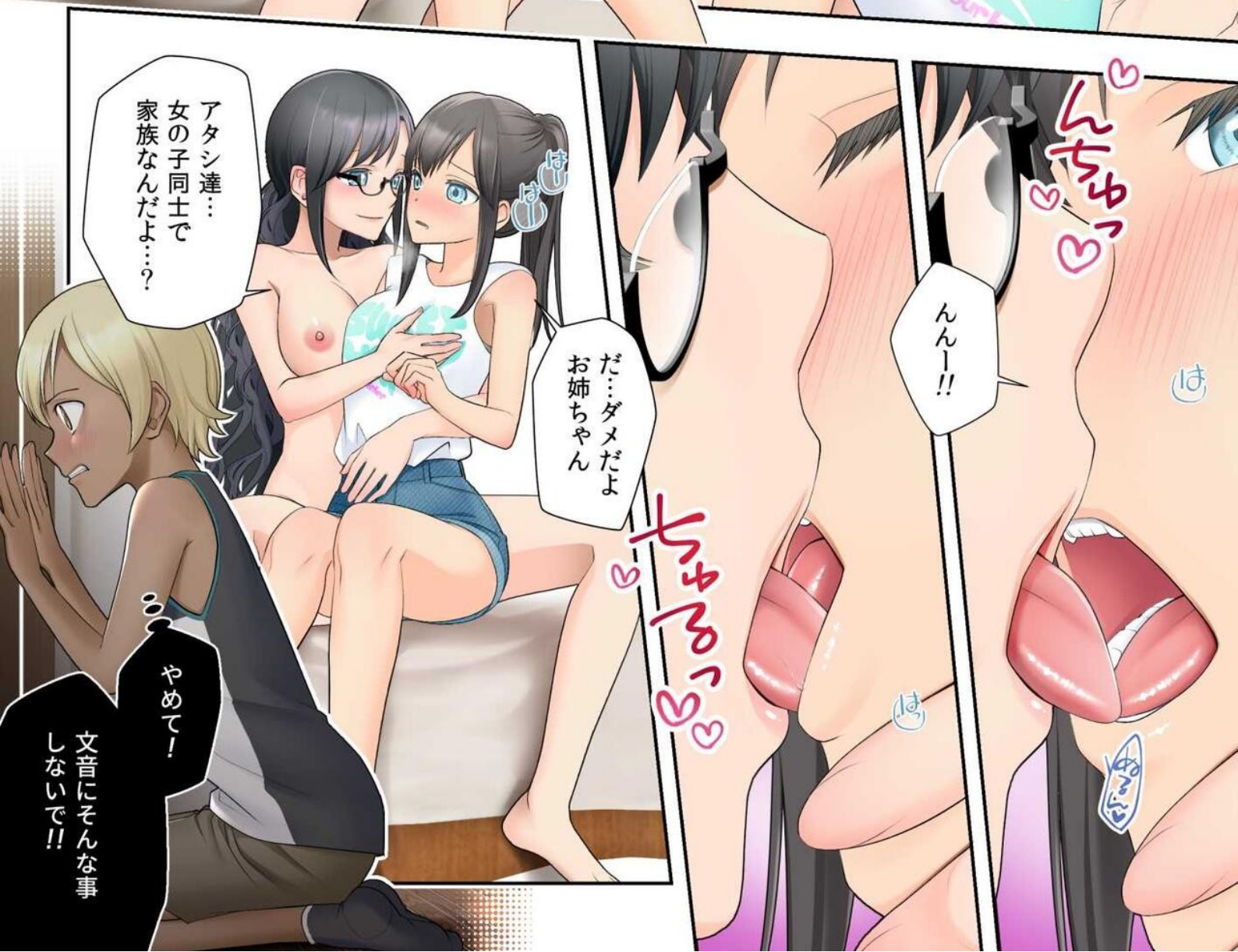
やっ♡♡♡

んあぁっ♡♡♡

ふにふに♡
ふにふに♡
ふにふに♡

んふ♪
文音可愛い...♡♡♡







お姉ちゃ...んっ♡♡



大丈夫よ♡♡

お姉ちゃん
文音の事が
大好きだから♡♡



違うの...!!

ソイツは
私じゃない!
騙されないで...!!



ふに



かほ



おるん



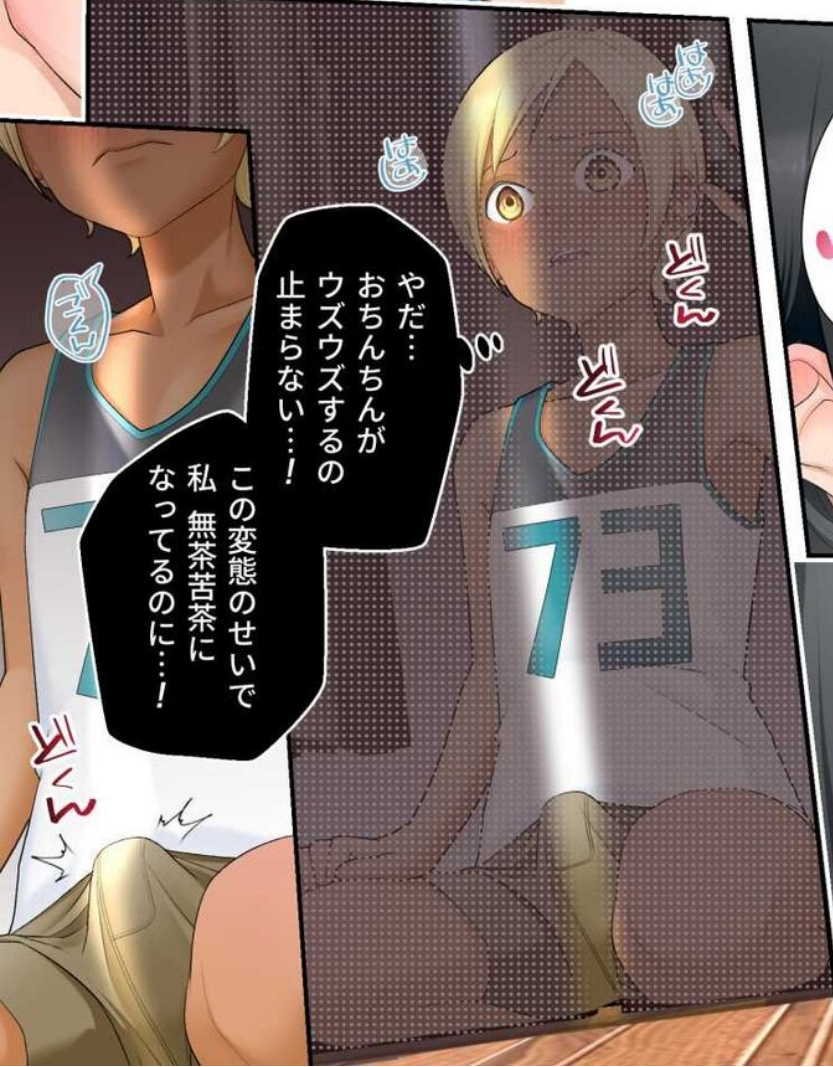
それに…
良い匂い♪

文音…
本当に可愛い♡

やだっ
お姉ちゃん
汚いよお♡



貴女に
汚い所なんて
無いわ…♡



やだ…
おちんちんが
ウズウズするの
止まらない…!!

この変態のせいで
私 無茶苦茶に
なってるのに…!!



んんん♡

お♡



触りたい…

おっぱいも
凄くハリがあつて…
私のと大違いね♪



触りたい

ずん
ずん



おちんちん
…触りたい



おっぱい

おっぱい



アイツだって
私の事
好きにしてる

私だって
好きにしても
良いわよね…?



乳首も
コリコリしてて
可愛いっ♡♡♡

ひあああっ♡♡♡



おまんこも
つるつる...

ふふ
お姉ちゃんが
気持ちよく
してあげる♪

ふと

フワ...



ははは

っっっ
おまんこ...



あっ
あぁあぁあぁ

くちゅ

おまんこ



やっべ
おちんちん...
チンポしんへの
やべっ



らめなの
お

らめっ

くちゅ
くちゅ



ははは

めち

めち



そこ
らめえ

あそん...

文音のおまんこ
キュウキュウ
締め付けて
来るわよ
えっちな娘ねっ

らめっ

おかしくなるっ



アタシ
イツちやうううっ

出がまじっ...

ほらっ

イツちやいなさい



アイツらが
触ってさマ、イン
中出ししてえ...

キキキキ

キキキキ

おねえちや
いつちやう

出がまじっ



私…今
何さ…!?

何…ら

私が私じゃ
なくなるの
ような…!?

…っ!

ん…
可愛かったわよ
文音♪

じゃあ次は
お姉ちゃんにも
シてくれる?

うん

お姉ちゃん…







これは!?

...お

お姉ちゃん!!?

ふ文音...!!!

この道具で
魂を
引きずり出して

オレと
文乃ねーちゃんの
カラダを
入れ替えたのさ

どうだ?
びっくりしただろう?



おっとおこのステッキはオレにしか使えない

元に戻して欲しければ…



な何て事してくれているのよ!!!

早く元に戻しなさい!!!



どういう事よ…? お姉ちゃんは女の子よ!

お前みたいなのエロガキの気持ちなんか一生分かるもんですか!



オレの言う事を聞け



そんな…

と言う事で文乃ねーちゃんにはオレの気持ちを分かって貰うとするかな



おい文音
お前は今から
セックスしろ



そのエロガキの
チンポを
お前のマンコに
突っ込むんだよ

そんな事出来る訳
無いでしょ…!



おっとお？
文乃ねーちゃんは
やる気みたいだぜ？



え…!
その…!

お姉ちゃん…?





……分かった
アタシ
頑張るから……

おちんぽ
いれたいっ



ご……ごめんなさい
文音……

元に戻して
もらう為だから……!

おまんこ

文音のおまんこに
挿れられる



ズ
ズ
ズ...



△
▽



ああダメ...



私
の
ま
ん
こ
に

おん

お
ち
ん
ぽ
い
れ
ち
ゃ
う
っ



童貞卒業
しちゃったあ

まんこ
きもちいっ

まんこじゅぽじゅぽ
気持ちいいのおおお



はげしっ

んっ

まってえ





私も相手を
してくれるかしら♪

奪いてえ

ん
ん

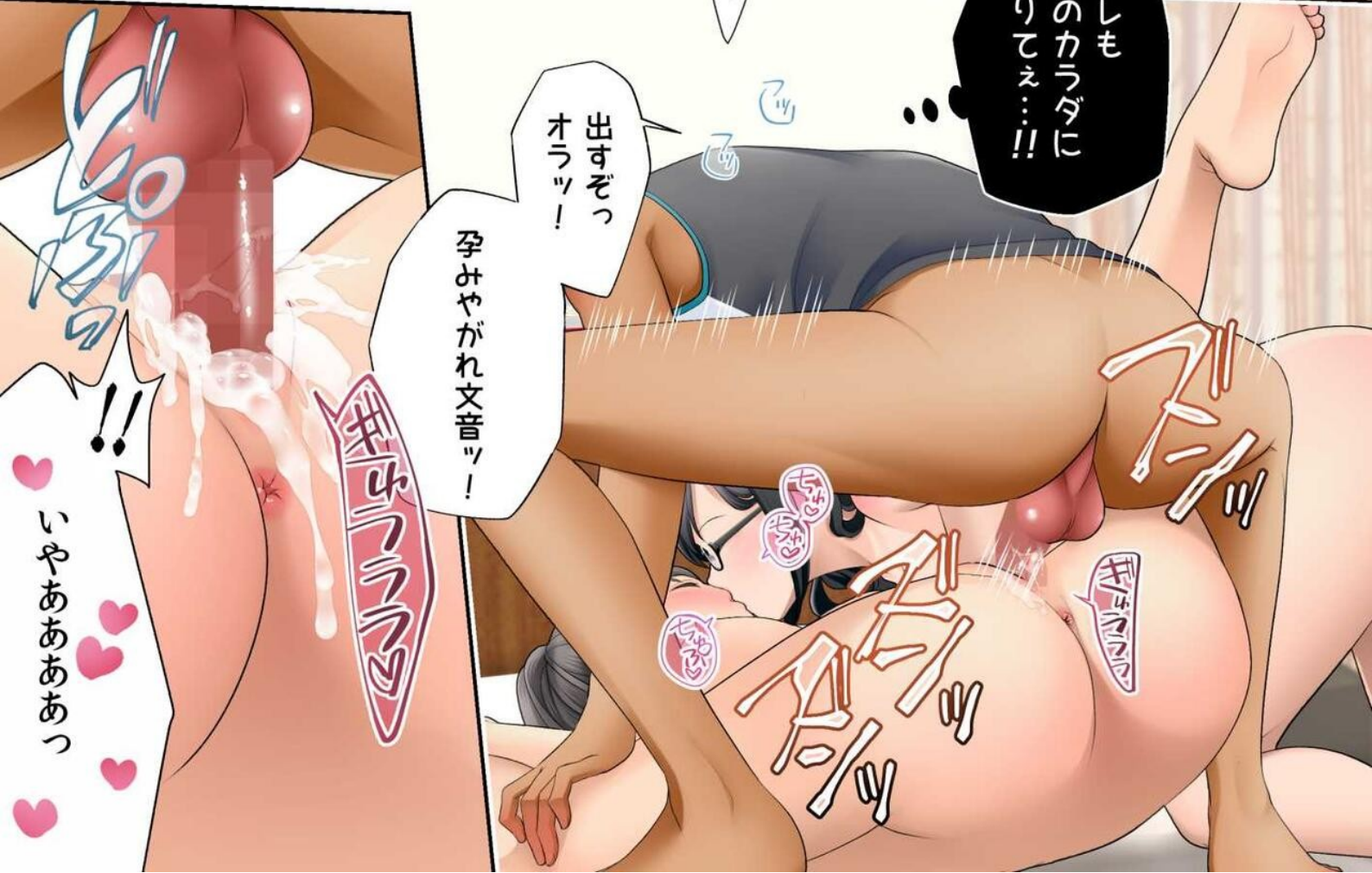
!!

アッ
アッ
アッ

ギン



あー...



オレも
女のカラダに
なりてえ...!!

出すぞっ
オラッ!

孕みやがれ文音ッ!

おっぱい

!!
おっぱい

おっぱい
おっぱい
おっぱい

おっぱい







すっきり
染まっちゃまったな♪

たまんねえ…♪

おにま
おにま

あ~~~~
乳やべえ

これからあの
ドスケベボディ
みたいに成長して
いくとか…



はあ
はあ

ニヤ

ああ？
そうだったか…？

このカラダの
記憶によれば
乳がデカすぎて
嫌がってたんだぜ？
なのには
こおんなエロガキに
なっちゃまってよ♪

お姉ちゃんに
感謝しないと♪

やべえ
こんな良いカラダに
なれるとはよお

おっほ...
マンコも
気持ちいい♪

へへっ
だるお?
早速姉妹で
レズセしよっぜ?

嘘...嘘よ...

きつと極上に
感じるだろう
からさ

やだ
これは悪い夢だわ...





さつきみたいにならないうぜ？



はあ

はあ

はあ



オレに身体をくれた文音をハブるのは悪いからな♪

こんな事になっても妹の心配が出来るなんて

お姉ちゃんこんなにエッチで優しい妹を持って嬉しいわあ♪
ほほ



女の魂は皆
チンポに負けちゃう
んだからな♪

オスの本能？って奴だ

オレのカラダを
ガン見してるのは
分かってんだよ

嫌…
こんなの嫌あ…!!!

ケツ
意気地なしだなア
お前は



じゃあオレが
やってやるよ







ほうら
ご奉仕しないと
戻れないわよお？

やだやだやだっ……！

やなのこ
やなのこ……



じゃあ
私はこっちなね♪

んぎゅっ!?

んー!

んうー!



あ愛液が
おいひ……

アハハッ

もう腰
動かしてる
じゃない!

あんっ

やっぱりチンポには
勝てないのかしらあ？

女の子のカラダ
サイツコー

お姉ちゃんとのレズセ
気持ち良すぎるわあ

ええ
本当に
気持ちいいっ

文乃になれて
良かったあ

んあああつ

イツちゃん

ずち
ずち
ずち

ずち
ずち

ぬち
ぬち

ちんぽ

おち

ズル
ズル

ちんぽ

ちんぽ



セク
セク

お...
お

セク
セク

セク
セク

お...
お

フク
フク

フク

フク

フク
フク



…って事が
あったのよ

有意義な使い方を
してくれたようだ

キミに貸して
良かったよ

三嶋サトル君

へへ…♪



優里サンのお陰で
こおんなドスケベボディを
手に入れる事が出来たぜ

感謝しても
しきれねえ♪

ふふ

こんな悦び…
女と言うエロボディ
でなければ
味わえないからな



そうそう

アタシの学年で
いっちゃん
可愛い子!

サトルには
勿体無い
くらいだわ!



おい
文乃ねーちゃん

そろそろオレと
身体を交換する
奴が来るぜ?



ふふ

そうね
その身体の
交換会...

いや
『人生の読書会』

優里さんも
観て行かない?

それは
楽しみだな♪



完璧に中里文乃に
染まっているようで
何よりだ♡



いやはや



文学的な
セリフ回しと云い



>>>...

じゃあ
準備しましょうか♪